

重点施策6 充実した人生を送るための生涯学習の振興

【施策方針】

八幡浜市教育委員会教育基本方針に基づき、生涯学習の観点に立ち生涯学習推進体制の整備に努め、市民の自発的な学習意欲の高揚と多様化・高度化する学習要求に対応する。

また、生涯をとおして充実した学習活動を展開できるよう必要に応じて学習の機会・学習の場を提供するとともに、支援・協力する。

【実施状況】

(1) 連合婦人会、連合青年団等団体の育成

① 連合婦人会

- 高齢化社会を迎え、女性の学習へのあり方を考え、地位の向上に努める。
- 青少年の健全育成を図るため、明るい家庭、社会づくりと環境の浄化に努める。
- 各種団体との連携を密にし、女性のふれあいの場、活動の輪を広げるように務める。

② 連合青年団

- 公民館及び各種団体との連携を図り、地域の活性化に努める。
- スポーツ活動・ボランティア活動等を通じて、団員の団結力を強めるとともに、青年団及び地域における指導者を養成する。

③ P T A 連合会

- 会員の質的な充実を図るため、P T A活動を推進する。
- 地域の良さを生かしたP T A活動を推進する。
- 教育諸条件の整備充実に努める。

(2) 家庭教育推進事業の実施

19年度から県の指導により立ち上げた「八幡浜市家庭教育推進協議会」も平成22年度を持って解散となり、平成23年度からはメンバー各自がボランティアとして活動していくことになった。

生涯学習課では、ボランティアメンバーと連携を図り、子育て支援活動を推進する。

(3) 生涯学習支援ネットワークの充実

現在、「浜っ子人材銀行」と「浜っ子サークル銀行」の発行（隔年更新）をしており、地区公民館をはじめ関係機関への配布を行うとともに、「八幡浜市子どもセンター」のホームページにも掲載し広く市民に周知するなど、学習活動の支援に努めている。

【学識経験者意見】

- 充実した人生を送るための生涯学習の振興で現在実施している諸事業は、今後ますます重要となり積極的な推進が必要だと思っている。
中央公民館や保内別館を社会教育の拠点として、利用者の自発的な学習意欲や要求に応える学習内容になるよう努め、利便性を図りながら、今後更に多様化する要望に応えたいとのことであり大いに期待している。
- 社会の変化、意識の低下、少子高齢化に伴い、婦人会・青年団・老人会等の組織問題が直面している。
特に、地域活動を推進していくためには、婦人会及び老人会の会員確保が急務となっている。行政としての力強い支援をお願いしたい。
- 「浜っ子人材銀行」については、ある程度人材が確保されているようだが、活用の実績があまりないのではないか。
各種団体、地区公民館等生涯学習支援ネットワークを通じて市民への周知等を行い、今後活用して欲しい
家庭教育の推進については、行政の子育て支援部局・各機関と連携協力し効果的に進めたいとのことであり成果を期待したい。

【自己評価】

- 中央公民館及び保内別館を社会教育の拠点とし、交流・ふれあい・学習の場として提供している。利用者の自発的な学習意欲の高揚と多様化に対応する学習内容に努める。また、今後更に高度化する要望に応えると共に利便性を図っていききたい。
- 財政事情が厳しい状況にあるが、これまで同様、連合婦人会・連合青年団・PTA連合会等の関係団体の育成に努めると共に、各種団体・地区公民館と連携し、生涯学習の推進を図っていききたい。生涯学習ネットワークの充実をめざすと共に今後も「浜っ子人材銀行」等の利用・促進につなげていく。
- 家庭教育の推進については、行政の子育て支援部局、各機関と連携協力し、子育て中の母親に子育て相談や映画の上映を行った。今後も効果的に進めていきたい。